

研究に関する情報公開

福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年11月

福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座 富樫 一智

【研究課題名】

チオプリン製剤代謝に影響を与える炎症性腸疾患治療薬の検討

【研究期間】

2021年11月～2023年11月

【研究の意義・目的】

近年、炎症性腸疾患に対する治療法は飛躍的に進歩し、多様化しています。その基本薬であるチオプリン製剤は、様々な代謝経路を経て薬効を示す6-チオグアニンヌクレオチド（6-TGN）となりますが、炎症性疾患治療薬によりその代謝酵素が影響を受け、濃度に変化するとされております。この研究では、6-TGN 及びその中間代謝産物である6-メチルメルカプトプリン（6-MMP）の濃度に対する、炎症性腸疾患の患者背景及び治療薬物による影響を解析し、チオプリン製剤の最適な投与方法を明らかにすることを目的としました。

【研究の対象となる方】

2013年5月より2021年10月までの期間に炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎またはクロー病）のため会津医療センター附属病院に通院中で、チオプリン製剤（アザニンまたはロイケリン）を投与した患者さんを対象とします。

【研究の方法】

上記対象患者について、個々の患者背景（年齢、性別など）及び、使用薬剤（ステロイドなど）とすでに測定された6-TGN 及び6-MMPの細胞内濃度との関連を会津医療センターにおいて総合的な解析を行います。

【研究組織】

・研究責任者

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）富樫一智

・研究分担者

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）愛澤正人

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）鈴木康平

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）中島勇貴

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）根本大樹

（所属）会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座（氏名）歌野健一

【他の機関等への試料等の提供について】

提供しません

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田2-1-2
公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座
担当 愛澤正人

電話:0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568
E-mail:aizawa-m@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合があります。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田2-1-2
公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座
担当 愛澤正人

電話:0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568
E-mail:aizawa-m@fmu.ac.jp